

4 月 20 日 : VN 指数は 7 営業日続伸

VN 指数は 0.68% 上昇し 794.97 ポイントで取引を終えた。石油・ガスセクターが最も上昇したセクターとなった。

ホーチミン取引所では 212 銘柄が上昇し 154 銘柄が下落した。

前営業日から出来高はわずかに減少し、5.19 兆ドンとなったが、先週の平均と比べても高水準であった。

VN30 指数は 0.18% 高、13 銘柄が上昇した。

サイゴンビール (SAB) が 7% 高となり指数を押し上げた。19 営業日のうちの 17 営業日で上昇をしている。115,500 ドンから 176,000 ドンまで 52% ほど上昇をした。

1 月から飲酒運転に関する新規制のために同株は下落を続けていた。1 月 2 日の取引時には 223,830 ドンで取引をされていた。

ペトロリメックス (PLX)、ペトロベトナムパワー (POW) などのエネルギーセクターが上昇。それぞれ 6% と 4% の上昇を記録した。ペトロベトナムガス (GAS) は 1.6% 上昇した。

その他大きく上昇したのは TTC 製糖 (SBT) で 3% 高、モバイルワールドインベストメント (MWG) は 2.8% 高、ホアファットグループ (HPG) は 2.4% 高となった。

ベトコムバンク (VCB) は銀行セクターで唯一の上昇株となった。0.7% 高で取引を終えた。

一方、VP バンク (VPB)、軍隊商業銀行 (MBB) はどちらも 2.1% 安、サコムバンク (STB) は 1.8% 安。

ベティンバンク (CTG) と BIDV 銀行 (BID) はそれぞれ 1.2%、0.8% 安となった。

その他下落したのは、マッサングループ (MSN) が 2% 安、FLC ファロス建設 (ROS) が 1.5% 安、バオベトホールディングス (BVH) が 1.2% 安となった。

一方、ハノイ取引所の HNX 指数は 0.71% 安、UPCoM 指数は 0.92% 高となった。

外国人投資家は 15 営業日連続の売り越し、合計で 4070 億ドンを売り越した。ビンググループ (VIC)、ビナミルク (VNM) などに売りが集まった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。